

大学生メンター 募集

SLOW FOOD LEARNING JOURNEY

食の力で地域を豊かに！自分の町と世界をつなぐ
「未来の食イノベーター」育成プログラム

think globally, act locally

「食」は私たちの生命や暮らしに無くてはならないものです。いつも何気なく口に入れている食べものは、日本や世界のどこかで、誰かによって生産され、みなさんのもとに届けられています。ところが「食」をめぐる状況は、急激な人口増加や気候変動、そして戦争や差別そして貧困のなかで揺らいでいます。

いまこそ「食」に関する問題解決に関わるさまざまな学問の視点や方法論を学び、地域で具体的なアクションを起こす人材が求められています。

私たちの食とそれを取り巻くシステムをより良いものにするため、世界的な草の根運動をしているスローフード。1989年にイタリアで始まり160ヵ国以上に広まっている国際組織です。スローフードが持っている持続可能な食の生産・流通・消費に関する多面的な知見や地方で活躍する世界的・全国的な食のアントレプレナーのネットワークを活用し地球規模の視野をもちながら地域の食の未来を変えたい！と願う学生に学びの機会を提供する今回のプログラム。共にチャレンジしたい学生を募集します。

- 大学1～2年生対象
- イタリアでの海外研修（補助あり）
- 「食」を総合的に学ぶ

参加無料

2024年8月～2025年3月



大学生メンター 募集要項

- 目的 持続可能な食に関する総合的な知識を持ち、未来の食料生産を担うアントレプレナー、「ガストロノーム」の育成
- 内容 「大学生メンター」として、高校生の学びを共にサポートする役割を担う人材を募集します（詳しいプログラムの内容は下記参照）
- 期間 2024年8月～2025年3月末
- 応募対象 下記の条件を全て満たす方
 - ①地方に立地する大学の学部1・2年生
 - ②一次産業や食農ビジネスに関心があること（実際に従事・起業する意向があることが望ましい）
 - ③英語での学習・コミュニケーションが可能であること（条件：TOEIC500点以上相当）
 - ④やむを得ない事情を除き、プログラムに全日程参加できること
- 募集人数 5名（各大学から1名ずつ。同一校から複数名選出されることはありません）
- 参加費 無料 選出された5名には、テッラマードレ海外研修参加のための航空券の補助(5万円)と、現地での移動/宿泊/食事が提供されます。（実地研修キャンプへ参加するための実費は発生します。詳細は下記）
- 応募方法 下記、応募フォームよりご応募ください。
<https://forms.gle/Tgo2MzydsGfDBHiG8>
- 応募締切 2024年7月16日（火）23:59（締め切りを過ぎての応募は無効）
- プログラムスケジュール ※日程や内容など、予定が変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

8月8日(木), 22日(木) 9月5日(木), 19日(木)	大学生メンター育成講座	「持続可能な食料生産・流通・消費」に関する全4回のオンライン講座（各回20:00～21:30）
9月26日(木)～30日(月)	テッラ マードレ・サローネ デル グスト参加	イタリア・トリノで行われるスローフードの食の祭典に参加。食科学大学訪問を含めた海外研修を行う。
10月8日(火), 10月22日(火) 11月2日(土)～4日(月) 11月14日(木), 28日(木) 12月12日(木), 26日(木) 2025年1月16日(木)	オンライン講座#1-2 実地研修キャンプ@徳島県 オンライン講座#3-7	地域横断型のオンライン講座（各回20:00～21:30） 選抜された高校生1グループ（4～7名）のメンターとして参加。 地域ごとの課題解決に向けた実践力を高める実地研修キャンプ。 2泊3日@徳島県
2025年1月中旬～3月中旬	グループワーク	グループごとに設定したテーマについてプログラムの内容を踏まえて学びを深め、最終発表会に向けて準備をする。
2025年3月中旬 (日程は参加校で調整)	最終発表会	イタリアのスローフード本部とオンラインで繋ぎ、活動の成果をグループごとに発表

※実地研修キャンプにかかる旅費及び宿泊費は、自己負担となります。それぞれの地域～徳島までの移動費以外に、現地移動・宿泊・食事合計で1万円程度（2泊3日）を想定しています。

食と真剣に向き合うことができると、人生はとても豊かになります。時にグローバルに、時にローカルに、全体で物事を捉えながら日々の実践を積み重ねる思考の旅へ、一緒にしましょう。

プログラムディレクター
日本スローフード協会 代表理事 渡邊めぐみ



「食の国」であるイタリアで、世界と地域の食を見なおしましょう。ここでのネットワークを活かして、将来的にグローバルに活躍できる地域の食料生産者が育つことを期待します。

プログラムアドバイザー
徳島大学総合科学部准教授 内藤直樹



こんな大学生をお待ちしています／

- 🍌 食や地方創生に、強い興味や課題意識をもっての方
- 🍌 メンターとして、高校生たちに寄り添って対話できる方
- 🍌 英語の聞き取りやコミュニケーションができる方
- 🍌 9月26～30日にイタリア、トリノで開催する食の祭典「テッラ マードレ・サローネ デル グスト」へ参加できる方
- 🍌 zoomなどのオンラインツールが利用できる方

■問い合わせ

プログラムコーディネーター 井上
m.inoue@slowfood-nippon.jp

■主催

一般社団法人 日本スローフード協会

詳細・応募はこちらから▼



このプログラムは、一般社団法人三菱みらい育成財団の助成を受け運営しております。プログラムの実施内容及び成果は、年度末に財団へ報告いたします。



高校生 募集

SLOW FOOD LEARNING JOURNEY

食の力で地域を豊かに！自分の町と世界をつなぐ
「未来の食イノベーター」育成プログラム

think globally, act locally



「食」は私たちの生命や暮らしに無くてはならないものです。いつも何気なく口に入れている食べものは、日本や世界のどこかで、誰かによって生産され、みなさんのもとに届けられています。ところが「食」をめぐる状況は、急激な人口増加や気候変動、そして戦争や差別そして貧困のなかで揺らいでいます。

いまこそ「食」に関する問題解決に関わるさまざまな学問の視点や方法論を学び、地域で具体的なアクションを起こす人材が求められています。

私たちの食とそれを取り巻くシステムをより良いものにするため、世界的な草の根運動をしているスローフード。1989年にイタリアで始まり160カ国以上に広まっている国際組織です。スローフードが持っている持続可能な食の生産・流通・消費に関する多面的な知見や地方で活躍する世界的・全国的な食のアントレプレナーのネットワークを活用し地球規模の視野をもちながら地域の食の未来を変えたい！と願う学生に学びの機会を提供する今回のプログラム。共にチャレンジしたい学生を募集します。

- 4～7名の高校生グループ対象
- 徳島県での研修キャンプ
- 「食」を総合的に学ぶ

参加無料

2024年10月～2025年3月



Slow Food Nippon

高校生 募集要項

- 目的 持続可能な食に関する総合的な知識を持ち、未来の食料生産を担うアントレプレナー、“ガストロノーム”の育成
- 内容 スローフード、大学生メンター、地域メンターなど共に持続可能な食に関する学びのプログラムに参加する高校生のグループを募集します
(詳しいプログラムの内容は下記参照)
- 期間 2024年10月～2025年3月末
- 応募対象 下記の条件を全て満たす高校1・2年生で構成されたグループ (4～7名)
 - ①下記学科・学校に所属する、地方に立地する高校であること
 - ・農林水産系高校/学科
 - ・商業系高校/学科
 - ・探求科
 - ②一次産業や食農ビジネスに関心があること (実際に従事・起業する意向があることが望ましい)
 - ③やむを得ない事情を除き、プログラムに全日程参加できること
- 募集人数 5組 (各学校から1組ずつ。同一校から複数名選出されることはありません)
- 参加費 無料 (実地研修キャンプ等へ参加するための費用は発生します。詳細は下記)
- 応募方法 下記、応募フォームよりご応募ください。
<https://forms.gle/3WeWaXU7hNjFQ29v6>
- 応募締切 2024年8月30日 (金) 23:59 (締め切りを過ぎての応募は無効)
- プログラムスケジュール ※日程や内容など、予定が変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

10月8日(火),10月22日(火)	オンライン講座 #1-2	地域横断型のオンライン講座 (各回20:00～21:30)
11月2日(土)～4日(月)	実地研修キャンプ@徳島県	地域ごとの課題解決に向けた実践力を高める実地研修キャンプ。 2泊3日@徳島県
11月14日(木),28日(木) 12月12日(木),26日(木) 2025年1月16日(木)	オンライン講座 #3-7	地域横断型のオンライン講座 (各回20:00～21:30)
2025年1月中旬～3月中旬	グループワーク	グループごとに設定したテーマについてプログラムの内容を踏まえて学びを深め、最終発表会に向けて準備をする。
2025年3月中旬 (日程は参加校で調整)	最終発表会	イタリアのスローフード本部とオンラインで繋ぎ、活動の成果をグループごとに発表

※実地研修キャンプにかかる旅費及び宿泊費は、自己負担となります。それぞれの地域～徳島までの移動費以外に、現地移動・宿泊・食事合計で1万円程度 (2泊3日) を想定しています。

食と真剣に向き合うことができると、人生はとても豊かになります。時にグローバルに、時にローカルに、全体で物事を捉えながら日々の実践を積み重ねる思考の旅へ、一緒にしましょう。

プログラムディレクター
日本スローフード協会 代表理事 渡邊めぐみ



「食の国」であるイタリアで、世界と地域の食を見なおしましょう。ここでのネットワークを活かして、将来的にグローバルに活躍できる地域の食料生産者が育つことを期待します。

プログラムアドバイザー
徳島大学総合科学部准教授 内藤直樹



こんな高校生をお待ちしています

- 将来のキャリア形成についてグローバルな視点を持って考えたい方
- 持続可能な食の未来について考えてみたい方
- 食や地方創生に、強い興味や課題意識をもっている方
- 農業や地方創生に興味を持っている方
- 食糧生産について学びたい方

■問い合わせ
プログラムコーディネーター 井上
m.inoue@slowfood-nippon.jp

■主催
一般社団法人 日本スローフード協会

詳細・応募はこちらから▼



このプログラムは、一般社団法人三菱みらい育成財団の助成を受け運営しております。プログラムの実施内容及び成果は、年度末に財団へ報告いたします。

